

| | 重要課題 | SDGs 開発目標 | 主な実践事項 | 2023年度の主な取組みの状況 |
|--|--|---|--|--|
| E (環境) | 環境保護への取り組み 当社が製造・販売する製品及びサービスに関する環境配慮の推進に努め、省エネルギー・廃棄物の削減等に積極的に取り組みます。 |  | エネルギー使用量・CO ₂ 排出量の監視・削減 | グループ各社の工場や事務所におけるエネルギー使用量を把握・監視しつつ、設備の改善など省エネ対策の実施により削減に努めました。 |
| | | | 省エネ機器の導入 | 高圧受変電設備への省エネ変圧器の導入や、照明設備の完全LED化を進めた他、一部子会社では社用車に電気自動車を導入しました。 |
| | | | 太陽光発電の導入 | 本社構内に2カ所の太陽光発電システムを導入（製粉工場ABミル棟屋上・本社開発センター屋上）年間を通じて運用し、48,589kWhの発電量実績を確保しました。またここで作られた電気は蓄電設備に蓄え、万一の災害時に活用できる仕組みも構築いたしました。 |
| | | | 地下水ろ過システムの導入 | 万一の災害時にも給水を維持・確保できるよう、地下水ろ過システムおよび県水の2元給水ライフラインを継続し、安定運用を図りました。 |
| | | | 排水・廃油等の前処理・分別管理 | 社内の日常点検に加え、外部専門業者による月次点検を継続する等により、設備や処理・管理状況に異常のないことを随時確認しています。 |
| | | | 各種廃棄物の削減・再利用促進 | 使用済み包装資材や有機溶媒残渣、廃棄粉・検査用サンプル粉、生産ロス等の発生量削減および再利用の促進に取り組みました。チルド食品製造子会社においても、生産工程の改善や各種教育・訓練の徹底などにより、不適合品発生抑制等に努め、廃棄量を前年対比で約10%削減いたしました。 |
| レオパール製品のRSPO認証取得 | レオパールの原料であるパーム油の持続可能な調達に関する認証制度「RSPO」に関し、更新監査を受けて認証取得を継続しました。 | | | |
| S (社会) | 製品の安定供給と品質・安全性確保 お客様に安全で高品質な製品を提供するため、食品衛生法等の関連諸法を遵守し、製品の製造・開発に際しては安全性と品質の確保に努め、より付加価値のある製品を提供します。 |  | 徹底した安全衛生管理・品質管理 日々の設備保全・メンテナンス | 各工場では金属検出器やマグネットを定期的に点検、生産品目切替時のアレルゲン検査等も行いつつ、安全性確保に向けた取り組みを行いました。更に、食品安全マネジメントシステムの高度化を図るためFSSC22000の審査を受け、認証を取得いたしました。 |
| | | | 製品出荷以降の品質管理徹底 | 適正な在庫管理、遅配・誤配の撲滅、輸送・納品時の荷役手順遵守等に取り組むと同時に、全国各地のストックポイント、当社製品委託製造先等の衛生監査を実施、必要に応じて是正措置を遂行し、出荷製品の適正な管理等を徹底すべく取り組みを継続しました。 |
| | | | 健康志向食品・環境配慮食品の開発・販売 | 穀物素材の活用と加工技術による健康志向食品市場への参入を目指し取り組みを展開しました。具体的には「千葉県産はとむぎ茶」の販売を開始、からごとハトムギ全粒粉配合の麺・パンやガレット、低糖質中華麺・トルティーヤ粉、全粒粉焼き菓子・つけ麺、雑穀配合パン用粉、PBFケーキドーナツミックス、代替肉等のPBF向け食感改良製剤等の開発・提案のほか、卵白代替品としての「ギガバイトEX」の販売等も行い、環境に配慮した植物由来原料の有効活用促進に取り組めました。 |
| | | | BCP構築による製品出荷停止対策 | 万一の自然災害等による緊急事態発生時に事業が停滞しないようにするため、製粉部門では停電時の製品撤出荷対応用として非常用発電機・蓄電池の導入に向けた取り組みを進めました。 |
| | 働きやすい職場環境作り 労働関係法令を遵守し、安全で働きやすい職場環境の維持に努め、人権の尊重・公平な処遇を実践します。 |  | 従業員の健康管理・安全衛生管理 女性従業員の働きやすさ向上 | 産前産後・育児休暇、短時間勤務制度等の利用者目線での的確な運用のほか、仕事と子育ての両立を図るための一般事業主行動計画の実践により、男性の育休取得奨励（計画3名に対し取得4名）、時間外労働時間の削減等に取り組み、ワークライフバランスの充実と女性の活躍推進を図るための職場環境作りを積極的に進めました。 |
| | | | シニア人材の積極活用 健康経営優良法人認定 | 定年退職後の再雇用制度をジョブ型に見直し、シニア人材がその知見や技能等を有効に発揮できる労働条件や就業環境を整備しました。従業員の健康づくりのための諸制度充実に注力し、2018年度に経済産業省主管の「健康経営優良法人」の認定を受け、以降、毎年度継続して認定を得ています。 |
| 社会・地域への貢献活動 良き企業市民として責任を自覚し、社会との調和を図り、その発展に寄与するよう努めます。 |  | 人道支援NPO、地域ファンド等への支援 | 特定非営利法人「ワールド・ビジョン・ジャパン」および公益財団法人「ひまわりベンチャー育成基金」への出資を継続するとともに、被災地に対する義援金等にも積極的に対応いたしました。また各子会社ではフードバンク団体・国際協力NGO・災害支援・森林保全事業等へ物資譲渡・寄附等の支援を展開しました。 | |
| | | 千葉県産小麦、米等のブランド化 地産地消への取り組み推進 | 千葉県産小麦100%の小麦粉「ふさの麦」の商品化、販売活動等を進めるとともに、千葉県産穀物原料を活用したまいウィート米粉等の米関連製品やハトムギ関連製品の商品化、販売活動等にも取り組みました。 | |
| | | 地域雇用の積極的創出 | 経済産業省の推進する「地域未来牽引企業」に選定され、地域からの新たな付加価値の発信とともに積極的な地域人材の採用等により、機能発揮に努めております。 | |
| G (企業統治) | 内部統制・企業統治 法令、定款、社内規程の各規則を遵守し、社会ルールを尊重するとともに、社会的良識を持って企業活動を行います。 |  | 当社事業に係る関係法令・条例等の遵守 各取引先との公平・公正・誠実な取引 各種情報の厳重管理、漏洩防止の徹底 内部監査の定期的な実施 | コンプライアンス委員会、リスク管理委員会、法令遵守管理部会等を定期的に開催し、各委員会の年度計画に基づく取り組みを実践・展開しました。また各子会社においても、同様の委員会構成により、関係法令・条例等の遵守に取り組んでおります。 購買や販売に係る諸規定や行動規範・行動指針・遵守事項などの社内ルールのもとで、公平・公正・誠実な取引の徹底に努めました。 各種情報に関する社内規定の周知・徹底を図り、個人データ取扱台帳や管理文書一覧等の定期更新、システムセキュリティにかかる教育・訓練の実施などにより、各種情報管理の強化・徹底に努めました。 内部監査規程に基づき本社各部門・委員会およびグループ各社の内部監査を計画的に実施し、重点業務遂行状況や法令・規程等の遵守状況のほか、各委員会の活動状況の適正確認等を行いました。監査により被監査部門等に示された改善指示事項等に対しては、迅速・的確に整備・改善対応を進めました。 |